

2021年12月13日

会社名 株式会社 ツ ツ ミ
代表者名 代表取締役社長 互 智 司
(コード:7937 東証第一部)
問合せ先 経営管理室長 吉川 哲也
(TEL:048-432-5510)

新市場区分の上場維持基準の適合に向けた計画書

当社は、2022年4月に予定される株式会社東京証券取引所の市場区分の見直しに関して、本日スタンダード市場を選択する申請書を提出いたしました。当社は、移行基準日時点（2021年6月30日）において、当該市場の上場維持基準を充たしていないことから、下記のとおり、新市場区分の上場維持基準の適合に向けた計画書を作成しましたので、お知らせいたします。

記

○ 当社の上場維持基準の適合状況及び計画期間

当社の移行基準日時点におけるスタンダード市場の上場維持基準への適合状況は、以下のとおりとなっており流通株式比率については基準を充たしておりません。当社は、2025年度までに上場維持基準を充たすために各種取組を進めてまいります。

	株式数 (人)	流通株式数 (単位)	流通株式 時価総額 (億円)	流通株式比率 (%)
当社の状況 (移行基準日時点)	5,763	50,106	116	24.9
上場維持基準	400	2,000	10	25.0
計画書に 記載の項目	—	—	—	○

※当社の適合状況は、東証が基準日時点で把握している当社の株券等の分布状況等をもとに算出を行ったものです。

○ 上場維持基準の適合に向けた計画

・基本方針

当社は、スタンダード市場上場維持基準への適合を目指し、流通株式比率向上のため、当社株式の流動性の向上を図ってまいります。

・課題

現状の株主構成は、創業家及び取得済の自己株式を合わせ70%超となっております。創業家には安定株主として長期的に株式を保有して頂いており、自己株式は経営環境の変化に対応した機動的な資本政策の遂行および資本効率の向上を通じて株主利益の向上を図るため保有しておりますが、今後につきましては、流通株式比率の向上を目指すため、固定株の流動化を目指してまいります。

・取組内容

当社は、流通株式比率の向上を目指す様々な施策のうち、固定株の流動化、自己株式の活用等も視野に入れ、今後、検討していくと同時にお客様に美と夢と満足を提供することにより、会社の持続的な成長を果たし中長期的な企業価値の向上を目指してまいります。具体的には内容は以下の通りです。

- ・創業者をはじめ主要株主への所有株式売却の検討を要請いたします。
- ・現在、所有している自己株式の消却を含め活用方法を検討してまいります。
- ・金融機関の皆さまに保有して頂いている株式売却の検討を要請いたします。

以 上